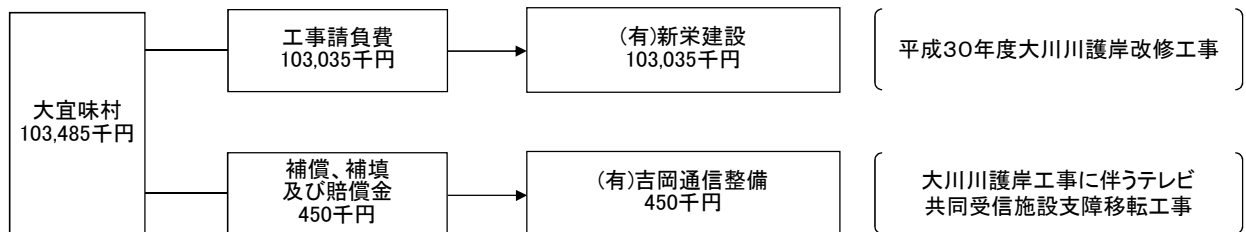


市町村名		大宜味村					
平成30年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-③	ふるさと河川環境再生・活用整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(1)-(イ)	
担当部課名	建設環境課	事業実施(予定)年度	平成26~令和3年度		沖縄振興基本方針該当箇所	陸域・水辺環境の保全	
事業内容	大宜味村謝名城・喜如嘉地区の魅力あるむらづくりとリンクさせた地域の活性化を図るため、河川敷の空間の有効活用、治水安全度の向上や河川全体の自然環境再生を視野に大川川とその周辺整備を実施する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(R4年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	H30年度(繰越)	R1年度	
		(a) 当初予算額	78,125	-	169,203	-	
	(b) 予算現額	83,439	-	146,630	-		
	(c) 増減額(b-a)	5,314	-	-22,573	-		
	(d) 繰越額	-	83,155	-	146,630		
	A. 計(b+d)	83,439	83,155	146,630	146,630		
	B. 執行済額	284	83,144	0	103,485		
	うち交付金充当額	227	66,515	0	82,787		
	次年度繰越額	83,155	0	146,630	0		
	執行率(%) (B/A)	0.3%	100.0%	0.0%	70.6%		
予算の状況の説明	当初予定していた整備箇所の用地取得に至らず、整備箇所を変更したことに伴い、22,573千円を減額した。また、変更した整備箇所の地権者の割り出し等に不測の日数を要したため、146,630千円を令和元年度に繰越した。整備箇所の一部について、用地取得が困難であったことから、整備が実施できず、43,145千円の不用が生じた。						
活動目標(指標)及び達成状況	H30活動目標(指標)	達成状況					
		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度		
	護岸整備工事の実施 L=165m	目標	( 工事の実施 )	( 工事の実施 )	( L=165m )	( )	
		実績	工事の実施	工事の実施	L=239m		
	用地購入 21筆	目標	( 用地購入 )	( 用地購入 )	( 21筆 )	( )	
実績		一部購入	未購入	未購入			
達成状況説明	・護岸整備工事については、延長239mの整備を実施し、目標を達成した。 ・用地購入については、地権者及び分筆に伴う隣接地主の割出しや相続等が原因で購入まで至らなかった。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H30成果目標(指標)		基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(R4年度)
	累計河川工事整備率 56% (1,458m/全体延長2,600m)	目標	( )	( 56% )	( )	( )	( )
		実績		59%			
	【R4成果目標】 整備した河川周辺で花見客数 6,500名以上	目標	( )	( )	( )	( )	( 6,500名以上 )
		実績					
【R4成果目標】 整備した河川周辺での環境学習参加者数 500名以上	目標	( )	( )	( )	( )	( 500名以上 )	
	実績						
進捗状況説明	・累計河川工事整備率は、59%(累計整備延長1,534m/全体延長2,600m)となり、目標を達成した。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得が難航したことにより、護岸整備工事の整備箇所や整備進捗に影響を及ぼしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得については、護岸整備工事に先立ち、地検者を割り出し、相続や分筆の必要性を十分に調査し、土地購入の見通しを立てた上で整備箇所の計画を行う必要がある。</li> </ul>
今後の取り組み方針		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得を計画的に進めることにより、河川整備の円滑な進捗を図り、観光誘客や環境教育の場としての活用に取り組む。</li> </ul>		

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
103,485	103,485	82,787	20,698	0



資金の用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○支出先の選定は指名競争入札で決定しており、妥当であったと考えている。</li> <li>○予算規模については、用地取得が出来なかったことによる不用額が出たため改善を要する部分があると考えます。</li> <li>○費目、用途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。</li> </ul>
	△	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	